

## 国際共生社会研究センター

Center for Sustainable Development Studies

オープンリサーチセンター

2002年3月2日開催 シンポジウム報告

### 「板倉のまちづくりから世界へ～地域の潮流・世界の潮流～」 —21世紀のまちづくり・地域づくりに向けて—

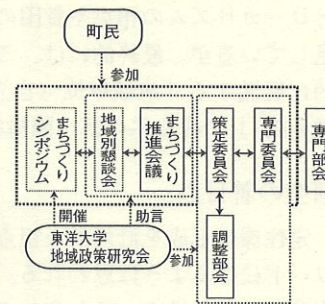
シンポジウムコーディネーター 藤井 敏信

地方分権化、情報化、少子高齢化に伴い、地域づくりも新たなターニングポイントを迎えている。このシンポジウムでは、教員が策定に参加した板倉町の第4次総合計画を取り上げ、そこに組み込まれた板倉町に関わる個別のテーマから、世界で共通に生起しているテーマに至る広い範囲で議論することを試みた。

総合計画は、大学の地域政策研究会、町民により組織されたまちづくり推進会議と町行政により各委員会、会議が構成され、住民参加で策定が進められた(図)。従来型の事業課題としての各大綱と、横断的の事業としての「新規プロジェクト」が、盛り込まれている。

シンポジウムでは、この策定に係った諸氏による解説とフロアからの討議が展開された。最近の合併問題に絡んだ地域連携のあり方、NPO、NGO団体の活用、大学の活用、自然資源の活用、農業の振興策、住民参加、計画評価の方法等、各分野にわたって活発な質問があり、広く地域の課題を議論することができた刺激的なシンポジウムであった。会議後、参加者から大学の地域貢献について高い評価があったことが印象に残っている。  
(8ページへ続く)

板倉町総合計画策定組織体系図



▼シンポジウムの様子  
(東洋大学板倉キャンパスにて)



#### 公開シンポジウムご案内

### Globalization, Localism and Development

2002年7月12日(金) 13:30～

挨拶(学長他) (13:30-14:00)  
基調講演 (14:00-16:00)  
パネルディスカッション (16:30-17:30)  
レセプション (18:00-)

入場無料  
使用言語 英語(日本語同時通訳付き)  
会場: 新丸コンファレンススクエア  
(東京駅丸の内側から地下通路経由可)  
<http://www.scs.mec.co.jp/access.htm>  
電話: 03-3287-5922

お申込  
事務局宛て e-mail に、お名前、御所属、お電話番号、御出席(シンポジウム・レセプション)を添えてお申し込みください。

#### ■ 講演者及び演題 (仮)(順不同)

長谷川祐弘

国連開発計画ジュネーブ事務所 紛争予防と復興担当 特別顧問  
東洋大学国際地域学部 客員教授

**ガバナンスと開発: 安全と持続的開発**

Brenda Gael McSweeney

国連開発計画 駐インド代表  
国連 インド常駐調整官

**ジェンダーと開発: インドの経験から**

佐藤光夫

株式会社第一生命経済研究所 特別顧問(前アジア開発銀行 総裁)

**資金協力と開発**

松尾友矩

東洋大学国際共生社会研究センター センター長  
東洋大学国際地域学部教授

**環境と開発**